

第2章

AI・データサイエンス (Si データサイエンス教育プログラム)

学習内容・目標

- (1) ビッグデータや AI によって駆動される現代の情報化社会に変化について理解すること
- (2) AI・データサイエンスに関する動画を視聴して理解すること。

本章は、AIに関する動画を視聴し、教員から指示された方法で課題を提出すること。個人で視聴する場合は、専修大学 Gmail のアカウントでログオンする必要があります。

NO.	テーマ	講師	長さ
1-1	社会で起きている変化	沼晃介 (ネットワーク情報学部准教授)	14 分
1-2	社会で活用されているデータ	中原孝信 (商学部教授)	15 分
1-3	データ・AI の活用領域	中原孝信 (商学部教授)	15 分
1-4	データ・AI 利活用のための技術	中原孝信 (商学部教授)	18 分
1-5	データ・AI 利活用の現場	中原孝信 (商学部教授)	18 分
1-6	データ・AI 利活用の最新動向	沼晃介 (ネットワーク情報学部准教授)	20 分
3-1	データ・AI を扱う上での留意事項	沼晃介 (ネットワーク情報学部准教授)	17 分
3-2	データを守る上での留意事項	石井健太郎 (ネットワーク情報学部准教授)	13 分
4-1	生成 AI(1) – 生成 AI とその利用例 –	高橋裕 (商学部教授)・中原孝信 (商学部教授)	12 分
4-2	生成 AI(2) – 利用する上での注意点 –	高橋裕 (商学部教授)・中原孝信 (商学部教授)	13 分
4-3	生成 AI(3) – 学生に期待すること –	高橋裕 (商学部教授)・中原孝信 (商学部教授)	10 分